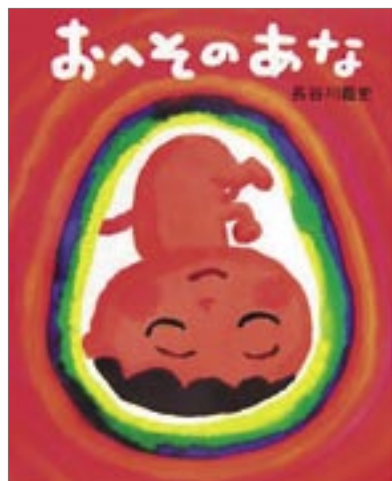




『おふろだいすき』

松岡享子／作 林 明子／絵
福音館書店

まこちゃんとおひるのぷっかはおふろが大好き。いつものようからだをごしごし洗っていると、お風呂の底から大きなかめがぼかっ！ 続いてペンギン、オットセイ、カバ…。シャボン玉あそびをしたり、カバのからだを洗ってあげたり、楽しいおふろです。



『おへそのあな』

長谷川義史／作
BL出版

小さな命の誕生を家族みんなが待ちわびる。そんな様子をお母さんのお腹の中からじっと見つめる赤ちゃん。家族ひとりひとりの思いやりや優しさ、あたたかさが命の誕生を通して優しく伝わります。



『かいじゅうたちのいるところ』

モーリス・センダック／さく じんぐうてるお／やく
富山房

ある夜、マックスはおおかみのぬいぐるみを着ておおあばれ。おかあさんに夕ごはん抜きで寝室にほうりこまれてしまいます。すると、寝室に木がはえだして森になり、船に乗って、ついたところは怪獣たちのいるところ!? 不気味でカワイイ怪獣が大人気!



『がたんごとんがたんごとん』

安西水丸／さく
福音館書店

黒い汽車が走っていくと、子どもの好きな哺乳びん、コップとスプーン、りんごとバナナなどが乗り込んできます。終点は女の子の食卓です。「がたんごとん」「のせてくださーい」のくりかえしが楽しく、わかりやすい絵本です。